

令和7年度 第12回 下山地域会議 会議録

■日時 令和8年2月16日(月) 午後6時30分～午後8時00分

■場所 下山支所2階 会議室

■出席者 <委員> 出席11名 欠席3名

■内容

開会

1 集合写真撮影

2 市長・会長あいさつ

3 提言

(1) 提言書の提出

川合輔宏会長が提言書の頭紙を読み上げ、太田市長へ提出。

(2) 提言内容の説明

川合成幸副会長が自席にて提言内容説明。

(3) 市長からのコメント

- ・地域活動や各種委員会において役職が増え続けており、現在の人口規模や担い手の状況に見合った、組織の簡素化・再編が必要である。
- ・地域会議は、委員数や開催頻度を含め、案件や必要性に応じた柔軟な運営とすることが望ましい。
- ・山間地域の人口減少は、見方を変えれば市全体の人々の循環とも捉えられる。既存の枠組みにとらわれず、将来を見据えた大胆な組織や制度の見直しが重要である。

4 意見交換

市長との意見交換では、各自治区における組織再編や担い手確保に向けた取組状況が共有された。阿蔵自治区では人口減少・高齢化を背景に組の合併を進め、令和8年度に1組へ統合する方針が示されたが、森林組合や農協関係など規約に基づく役職は見直しが難しく、負担が大きい実情がある。花山自治区からは健康づくりの取組が紹介され、市長からは地域間連携の重要性が示された。羽布自治区では区長の担い手不足や事務負担の増大が課題として挙げられ、田平沢自治区でも組統合や運営見直しが検討されていることが報告された。

5 市議あいさつ

6 退任礼状の贈呈

今年度をもって地域会議を退任される8名の委員に、退任礼状が贈呈された。

7 退任委員からひとこと

退任委員から、地域会議で学んだことや大変だったこと、次期委員への引継ぎ事項等について順番に挨拶をいただいた。

次回日程

- 3月の会議開催はなし。
- 4月に新旧委員懇親会を実施予定。日時・場所等は後日メールにて通知させていただく。